
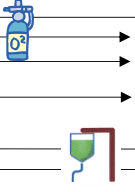



























人工股関節置換術 治療計画表

患者 殿

担当医師
 担当看護師 担当管理栄養士
 担当薬剤師 担当理学療法士

日付	外来日	入院日(手術前日)	手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後7日目	術後10日目	術後13日目	術後14日目
治療目標	安心して入院・検査が入院受けられる	入院:手術の必要性を理解出来る	手術に対する不安を訴えることが出来る	手術後感染なく経過出来る 腓骨神経麻痺出現なく経過出来る 麻酔の副作用なく経過出来る				トイレで排泄ができる	車椅子に乗ることが出来る	車椅子乗車が自力で出来る 転院に対する不安がない			
治療	主治医の診察があります		《手術》 点滴をします 酸素吸入をします 患部に管が入ります 点滴といっしょに痛み止めを行います(約2日間) 血流を良くする機械を足に装着します 患部を氷で冷やします		酸素を中止します 抜去(術後2~3日目) 以降の創部処置は適宜行います					抜糸をします(術後7~10日目) 			転院 
内服	抗凝固剤を服用している方は、お薬を持参して下さい 薬剤師より薬について説明があります	内服薬を確認します 必要に応じて眠る前に下剤を服用します	内服はお休みです (麻酔科医師の指示で内服する場合があります)	内服再開します 									
検査	採血・検尿・心電図・肺機能検査があります 膝のX線検査(レントゲン検査)とCT写真をとります			血液検査とX線検査(レントゲン検査)をします 			血液検査があります 			血液検査とX線検査(レントゲン検査)をします 		X線検査(レントゲン検査)をします 	
検温		2回/日行います	2回(6時・9時)	術後は必要に応じ検温します	4回(6時・10時・14時・20時)	3回(6時・10時・20時)	2回(10時・20時)	2回(14時・20時)	1回(10時)				
安静		歩行可能です		ベッド上安静になります	ベッド上安静です(頭元は上げられます)	車椅子乗車が出来ます							
清潔		シャワーに入ります 必要時は手術範囲の除毛・爪きり	朝、口腔内をきれいにします ひげそり(男性)		体を拭きます(術後3日間)			体を拭きます(3回/週) 髪を洗います(2回/週)		抜糸翌日よりシャワー浴が出来ます 			
排泄		トイレで排泄  排便の処置をします		尿管が入っています		尿管を抜去します							
食事		食事が出来ます	絶飲食になります		朝より食事再開です								
リハビリ		機能・能力評価を行います 自主トレーニングの指導をします	リハビリは休みです		ベッドサイドでリハビリをします	ベッドでリハビリをします 車椅子乗車練習をします 自主トレーニングの指導をします	状態に応じて訓練室でリハビリをします 歩行の練習をします					退院前の機能・能力評価をします	
医師説明		麻酔科医師の診察があります 		手術の説明があります									
看護師説明	入院について説明があります 	以下の説明があります *手術について *この用紙について(この用紙を持参して下さい) *入院生活について 手術室の看護師より説明があります					脱臼予防マニュアルの説明があります 						退院の説明 